



幸手市議会議員  
**本田ようこ**

〒340-0164  
幸手市香日向3-10-16  
TEL: 080-5137-4539

# 幸せの手

発行：本田ようこ後援会

9月議会一般質問より

## ● やっと動き出した東側の小中学校



**市長**：市内小中学校の在り方検討を依頼

↓  
**教育審議会**：諮問を受け協議し、答申を出す

↓  
**市長**：報告を受ける。年内目途に市の方針を出す

**本田** 香日向小の統廃合時の審議会でも、東側3校の統廃合について検討することが望ましいとありながら、13年が経過。子どもたちを一番で考えれば早急に検討すべきではなかったのか。その間に育った子どもへの責任は重い。  
また、教育審議委員の人選に市民公募枠を要望。

### ■ 学校再編の例として、スクールバス等の導入を前提に

1. 権現堂川・吉田・八代小学校、東中学校を一体的に捉え、義務教育学校を東中学校に開校
2. さかえ小学校を上高野小学校へ統廃合

↓  
**教育委員会**：答申を受け協議し、基本方針を議決

## ● 老朽化した公共施設の改修、無駄遣いは無用

**Q** 統廃合により廃校となる小学校の施設は

**A** 公共施設等管理計画に基づき、資産の利活用・最適化等、今後の方向性を検討したい。また、防災や地域コミュニティの場など、地域の活性化につながるよう検討したい。

**本田** 公共施設の改修費用は無駄にならないのか。どこまでその施設を使うのか。先が見えればその地点まで使えばよい訳で、それ以上に手を入れる必要がなくなります。無駄な投資はなくなります。  
老朽化した施設が多いことから、先ずはこれを基本に財政を見直すべきです。

## ● 自主防災組織の有無による「地域格差」を見過ごすのか

**Q** 自主防災組織の有無による地域の違いは

**A** 自主防災組織を設置している団体に対して、防災資機材の購入や防災訓練の実施、防災士資格取得に対する助成やフォローアップ研修、職員による防災講話も行っている。

**Q** その「差」について、市のサポートは

**A** 自主防災組織について理解を示していただいた区長をはじめ、地域からご連絡をいただいた際には、職員が訪問し、地域の皆様に説明をさせていただく。

**本田** 大きな差は助成金による防災資機材の購入や実際に動いてくれる防災士の資格に対する補助です。  
皆様の地域には、この自主防災組織がありますか？  
地震はいつやってくるのかわかりません。その時に困るのは、自主防災組織のない地域です。人を助けたくてもその資機材すら準備されていなければ、誰が助けてくれるのでしょうか。市は見過ごすのですか？  
自主防災組織がなくても、自治会で動けるならば、そこにも平等に助成すべきではないかと思えます。  
これは、幸手全体の防災として一番に考えるべきことです。

# 6月議会後の幸手市議会の流れ

6/30 第1回議会広報編集委員会 ⇒ 3名欠席

3名欠席の影響で議会だより発行が1か月延びてしまった。

7/10 第2回議会広報編集委員会 ⇒ 3名欠席

7/25 埼玉県市議会議長会第4区議長会議員研修 ⇒ 主催地でありながら、欠席7名

7/26 会派代表者会議 ⇒ 2会派欠席（議題は監査委員について）

7/27 第3回議会広報編集委員会 ⇒ 3名欠席

8/9 第4回議会広報編集委員会 ⇒ 4名欠席

議長不信任の名目で、一般質問は大切な議員の権利でありながらそれを放棄。

8/10 正副議長への議案説明

8/16 一般質問通告期限 ⇒ 通告9名、よって5名の方が一般質問をしません。

// 議会運営委員会正副委員長への議案説明

8/18 議会運営委員会 ⇒ 議長・副議長へ出す案内を出さない行動に

案内を出さないのは前代未聞

// 議員全員協議会 ⇒ 5名欠席

議会提出議案の市の説明を聞かなくて大丈夫？

// ★3会派より議長あて文書が提出される

8/22 ★9人より「議長の速やかな退任について」文書が提出される

8/25 10:00本会議(開会) ⇒ 出席者13名、遅刻2名

始まりのブザーが鳴ってから入場

8/28 一般質問(1日目) ⇒ 欠席1名

8/29 // (2日目) ⇒ 早退3名

9/5 議長より全員協議会開催「これからの議会運営について(意見交換)」の通知案内

9/12 ★議会運営委員長より、議員全員協議会中止の申し入れが提出される

—9月13日現在—

一日も早い議会の正常化を願う議員はたくさんいます



## 【編集後記】

8月のある日、あるお店の店主さんが、「本田さん、30件集まったよ！」と満面の笑顔で迎えてくださいました。私には何のことかわからず、聞いてみました。すると、本田ようこ通信「幸せの手」緊急臨時号の後に出された、緊急告知幸手市議会がおかしい? の代表中村孝子さんの「議会の正義と倫理を求める会」の署名活動でした。びっくり致しました。私は議会の事実を皆様にお伝えしただけで、個人攻撃や誹謗中傷は一切しておりません。また、上記の会とはかかわりがございません。お間違えなさらないように、よろしくお願い致します。なお、本田ようこを応援していただけるのなら、本紙おもて上部に書かれています本田ようこ後援会にご一報いただければ幸いです。